

事業所における自己評価結果

	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			原則、1Fを児童発達支援、2Fを放課後等デイサービスの活動の場所と設定しております。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			支援者の配置については基準以上の配置をさせて頂いております。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	建物の構造上2Fの利用が自力で階段を登ることができる方となります。階段の昇降については、事故がないように支援者による支援の中で実施させて頂いております。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事業所内で作成する個別支援計画はPDCAサイクルの中で作成運用しております。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			利用者様からの評価を受け、それに回答及び改善していくよう取り組んでいきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修は月に2回以上の機会を作っております。 また、外部研修においても、各種研修には出ることができるようにしています。 (福祉職員キャリアパス研修、スキルアップ研修、発達障がい支援者養成講座等)
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所によるアセスメントシートを使用しております。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			当日の活動は、事前に準備を行い、当日支援者間で確認の元実行しております。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動プログラムについては、利用者様の状態や特性を勘案して設定しております。場合によっては同じような活動が繰り返し行われますがご了承ください。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中については、別メニューのプログラムを設定しております。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			気づいた点等は、随時支援者間で意思統一できるようにコミュニケーションに努めています。

適切な支援の提供	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別支援計画に沿った記録を行います。日々の記録が対象児の成長や、次の課題を見つけるきっかけとなっております。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインについての確認を毎年行っております。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			全ての利用者様に責任者のほかに担当者を配置しております(責任者と担当者が同一のこともあります)。会議等には特段の事情がない限り担当者が参加できるようにしております。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			基本的には相談支援専門員との情報共有を行います。また必要に応じて左記の関係機関とも情報共有を行います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			有明地域療育センターを中心にご指導いただいております。また、県の子ども総合療育センターや発達障害児者センターとのやり取りも行っております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			町が主催するペアレント・トレーニングに参加し、日頃の利用者様支援に繋げることができるよう努めております。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者の皆様が集まってお話ができるような場の設定を年度内に設定を検討しております。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決については、契約時に説明をさせて頂いております。利用者の皆様が安心して利用できるような事業所づくりに努めてまいります。

保護者への説明責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的な広報発信をさせて頂いております。今年度より、広報誌はLINE公式アカウントを使用した方法を加えております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止に関する研修を定期で実施しております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			